

群馬工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	中国語 I	
科目基礎情報							
科目番号	0026		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	電子情報工学科		対象学年		5		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	しゃべっていいとも中国語トータル版：陳 淑梅、劉 光赤：朝日出版社：978-4-255-45238-8 c1087						
担当教員	謝 志海						
到達目標							
☐ 中国語の基礎知識（発音、文法）を習得することができる。 ☐ 初級程度の会話力を身につけることができる。 ☐ 教科書の表現や構文を使って、基礎的な中国語のコミュニケーションができる。 ☐ 中国語の単語の発音、基礎会話等を、教科書本文の朗読CDを聞きながら自らも発音できるようにする							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	中国語のピンインを見て読める、聞いて書ける		中国語のピンインを見て読める		中国語のピンインの読み書きができない		
評価項目2	中国語の単語のピンインを見て、対応の漢字を書けるし、意味もわかる		中国語の単語のピンインを見て、漢字を書ける		中国語の単語のピンインを見て、漢字を書けないし、意味もわからない		
評価項目3	中国語で簡単な挨拶と日常会話ができる		教科書やメモを見て、簡単な挨拶と日常会話ができる		中国語で簡単な挨拶と日常会話ができない		
学科の到達目標項目との関係							
準学士課程 E-1							
教育方法等							
概要	本科目の総授業時間数30時間である。 ・発音、基本文法についてテキスト中心に解説。 ・会話の基本表現を学ぶ。 ・グループ分けて、学生同士の間で中国語の日常会話の練習。 ・テキストに関連した中国の生活・習慣・文化について解説。						
授業の進め方・方法	講義形式であるが、学生に発音・会話練習をさせる。CDプレーヤーを使って、ヒアリングの練習させる						
注意点	教科書やCDを活かして、予習・復習をしっかりと、授業を積極的に参加してもらって、基本的な中国語の会話能力を養って行こう。 【事前に行う準備学習】 教科書の予習						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	中国語についての紹介		中国語に対する基本理解		
		2週	中国語の発音(音節、声調、単母音)		発音と基礎会話		
		3週	中国語の発音(複母音、子音、鼻音)		発音と基礎会話		
		4週	簡単な挨拶		簡単な挨拶		
		5週	自己紹介(名前の言い方、名字、フルネームの尋ね方)、人称代名詞等		自己紹介の文法把握と基礎会話		
		6週	動詞、助詞の会話応用、会話練習		動詞、形容詞の文法把握と基礎会話		
		7週	基本語順、SVO、連動文、会話練習		基本語順の文法把握と基礎会話		
		8週	希望や願望を表す助動詞、会話練習		希望や願望を表す助動詞の文法把握と基礎会話		
	2ndQ	9週	方位位置を表す方位詞、場所を表す前置詞、関連会話練習		方位詞、前置詞の文法把握と基礎会話		
		10週	数の言い方、中国のお金の言い方、値段の尋ね方、関連会話練習		数の言い方、値段の尋ね方の文法把握と基礎会話		
		11週	形容詞が述語になる文、関連会話練習		形容詞が述語になる文の文法把握と基礎会話		
		12週	年、月、日、曜日の言い方、関連会話練習		時間の言い方の文法把握と基礎会話		
		13週	年齢の尋ね方と言い方、関連会話練習		年齢の尋ね方と言い方の文法把握と基礎会話		
		14週	量詞、関連会話練習		量詞の文法把握と基礎会話		
		15週	動詞の重ね型、関連会話練習		動詞の文法把握と基礎会話		
		16週	定期試験				
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0